

平成30年第8回教育委員会議事録

開催日時 平成30年8月22日(水)
午前9時30分～午前10時44分

場 所 教育委員会会議室

出席者 教 育 長 石 黒 貢
教育長職務代理者 加 藤 正 道
委 員 木 下 史 江
委 員 中 川 まどか
委 員 高 橋 洋 一

事務局出席者 教育総務部長 香 山 庸 子
学校教育部長 井 上 正 人
教育総務部副部長兼社会教育課長
井 上 隆 雄
学校教育部副部長兼学務課長
田 口 周 一
教育総務課長 関 根 宏 夫
文化財保護課長 岸 本 光 子
指導課長兼小中一貫教育推進室長
猪 原 誠 一
教育総務課庶務係主事 高 橋 仁 志
教育総務課庶務係主事 内 山 翔 太

○ 開会の言葉及びあいさつ 石黒教育長

会議事項

(1) 平成30年第7回教育委員会定例会分

【出席教育委員全員が承認】

(2) 平成30年第2回教育委員会臨時会分

【出席教育委員全員が承認】

2. 教育長諸報告について [別紙のとおり]

3. 議 題

議案第45号 [説明者 井上教育総務部副部長兼社会教育課長]

平成30年度八潮市一般会計補正予算案の提出について

教育に関する事務に係る部分の歳出補正予算を八潮市長に要求することについて、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定により、議決を求める。

平成30年8月22日提出

八潮市教育委員会教育長 石 黒 貢

提 案 理 由 歳出予算の過不足を見込み、平成30年度八潮市一般会計補正予算案として八潮市長に要求するため、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

○石黒教育長

「(仮称)学校適正配置指針・計画策定委託料」債務負担行為1,700万円について説明してください。

●田口学校教育部副部長兼学務課長

「(仮称)学校適正配置指針・計画策定委託料」については、先月の教育委員会

定例会において当指針・計画を協議事項として協議していただきました。市南部地区においては、児童生徒数の増加等に伴い、なるべく早く対応を定め、進めなければならないため、専門的な知見により児童生徒数を見込み、これまでの学校教育審議会の答申等を踏まえながら、子どもたちにとって望まれる教育は何か、考え方を表し、そのための適正な学校規模・基準を設けたいと考えています。その基準や規模が、現状と比較し、かなっているかどうか検討し、課題を示したうえで、その課題に対応して統合や新設等を検討するために計画を策定するものです。

なお、債務負担行為を1,700万円としていますが、2年間契約とし、平成30年度補正予算で調査業務と素案の概要作成等に500万円を計上し、来年度、計画策定に着手します。残りの1,200万円は来年度予算への計上を予定しています。

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第46号

[説明者 関根教育総務課長]

工事請負契約の変更契約の締結について

工事請負契約を別紙のとおり締結することについて、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定により、議決を求める。

平成30年8月22日提出

八潮市教育委員会教育長 石 黒 貢

提 案 理 由 八潮市立潮止中学校校舎増築工事請負契約の変更契約を締結したいので、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

な し

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

4. 各部課長報告・連絡事項

●香山教育総務部長

(1) 平成30年第3回八潮市議会定例会会期及び日程について

【資料説明】

平成30年第3回八潮市議会定例会については、9月3日から21日までで、9月11日に総括質疑、12日が「総務文教常任委員会」、18日から20日までが一般質問、21日に採決という予定です。

なお、9月4日が一般質問の通告締切日となっていますので、後日、皆様に質問事項をお知らせします。

(2) 平成30年7月分「市民の声ボックス」の受付及び処理状況について

【資料説明】

市全体の「市民の声ボックス」の7月分の投書は53件で、このうち教育委員会への投書は約6割の32件でした。

32件のうち、エアコン関係が23件、その他熱中症・暑さ対策関連が7件で、エアコン関係では教育総務課宛に

- ・子どもが学校から帰ってきて熱を出した。早急に小学校にエアコンを設置してほしい。
- ・愛知県の小学校で児童が熱中症で亡くなった事件があったので、至急、対応策を検討してほしい。また、授業を快適に受けられるよう環境を整えてほしい。
- ・学校にエアコンを設置してほしい。
- ・教室内が危険な暑さのようであり、学力低下にもつながると思うので、教室内にスポットクーラーを設置するなど早めの熱中症対策をお願いしたい。
- ・小・中学校にエアコンを設置する予定はあるのか。
- ・1日も早く小・中学校にエアコンを設置、計画説明をしてほしい。
- ・来年度の夏までにはエアコンを設置してほしい。各教室が無理なら、図書室

やランチルームのような休憩箇所や特別室にだけでも設置してほしい。また今後の計画について教えてほしい。

- ・小学校のエアコン設置を前倒しで行ってほしい。
- ・全教室にクーラーがつくのはいつになるのか。まずは、小学校、その後は中学校に設置を望む。
- ・早急に小学校の教室にクーラーを設置してほしい。
- ・市内の小・中学校にエアコンを設置してほしい。また、設置状況、設置の計画について教えてほしい。

また、小・中学校への設置の要望が3件、続いて小学校への設置要望、そして、「扇風機だけで授業を受けていることにとっても心配している。エアコンを早急に設置してほしい。」、「小学校のエアコン設置はいつになるのか。」、「小学校などから順次教室にクーラーを設置してほしい。」というものです。

回答については、「小中学校の教室にエアコンを設置するべく、導入にかかる費用、導入方式を検討するための調査を実施しているところです。まだ、調査結果は出ておりませんが、今後、早期でのエアコンを設置するため努力していきたいと考えております。」とお答えしました。

また、「先日、早急にエアコンを設置してほしいとお願いしたが、設置のため調査中と返事をいただいた。前倒しで夏休み中に小学校にエアコンを設置してほしい。」という投書ですが、これは再度の投書で、「エアコン導入に際しましては、設計、機器の調達、設置工事期間も相当な時間を要するため、今年の夏休み中のエアコン設置については、不可能な状況ですが、1日も早くエアコンを設置したいものと考えております。」とお答えしました。

次に、「エアコンが設置してある小・中学校は市内に何校あるか。また、早急に小・中学校にエアコンを設置してほしい。」というもので、「八潮市の小中学校で普通教室にエアコンを設置しているのは、潮止中学校と大瀬小学校のプレハブ教室で、潮止中学校は周辺工場からの臭気対策として、大瀬小学校のプレハブ教室は一般の校舎より室温が高くなりやすいため設置しているものです。」

と回答し、エアコン設置につきましては他の投書と同様にお答えしました。

また、「子どもが毎日少し熱中症のような症状で小学校から帰宅している。学校のエアコン設置を進めてほしい。」「早く小学校にエアコンを設置してほしい。」「異常気象で気温が30℃を超えることが当たり前になっているので、早急に小・中学校にエアコンを設置してほしい。」、この3件は回答を求められていませんので、業務の参考としました。

熱中症・暑さ対策関連では、指導課宛に「小学校の前を通ったら気温37℃の中、外で体育の授業をしていた。高温時の教育活動の方針を聞かせてほしい。」「市内小・中学校には、教室にエアコンが設置されていないと聞いたが、夏休み明けからの熱中症対策を教えてください。」という投書があり、「市内の各学校においては、こまめな水分補給や体調の管理等、子どもの熱中症事故防止に努めているところです。また、教育委員会といたしましては、児童生徒の発達段階に応じたこまめな休憩や状況に応じた行事の中止判断等の柔軟な対応を含め、今一度、子どもの安心・安全を最優先とした教育活動の実施について周知しているところです。」と回答いたしました。また、「9月以降も、引き続き学校へと周知してまいります。」とお答えしました。

また、「熱中症で倒れた等のニュースを見る度に学校での生活が心配だったが、今年度の夏休みの学校プール等を中止にする決断をいただいたことを市民として誇りに思う。」という投書がありました。

次に、暑さ対策として小学生ハンドボール大会を中止とした件について、指導課宛に「市内小学生ハンドボール大会の中止が決まったとの報告を受けた。開催の延期という形にしてほしい。」「市内小学生ハンドボール大会を中止にするのではなく、会場を変えるなど再検討してほしい。」「市内小学生ハンドボール大会を中止にするのではなく、時期をずらす調整をし、来年以降できれば今年も開催してほしい。」という投書があり、「ハンドボール大会を実施することは、大会当日だけでなく、大会へ向けた練習時にも児童の安心・安全を担保できないと判断しました。他の時期への移動につきましても検討しましたが、学

校行事等の兼ね合いもあり、実施が困難であることから、中止といたしました。児童の安心・安全を最優先とした決定です。」、また、「次年度以降の開催につきましては、今年度と同様の暑さが続くと考えられることや、学校行事との兼ね合いのため、行わない方向です。」とお答えしました。

エアコン、暑さ対策以外では、学務課宛に「対応が出来ないなら、通学路を変更してほしい。」という投書ですが、これは、開発建築課宛の「通学路上の民家のブロック塀にヒビが入っており、いつ地震で倒壊してもおかしくない」という投書に続いて、「大瀬小に向かう幅2メートルに満たない細い道路沿いの民家のブロック塀にヒビが入っているので何とかしてほしい、何とかできないのなら通学路を変更してほしい」というものです。この投書については、「所有者に安全点検をお願いし、併せて、大瀬小学校にも情報を提供し、児童の登下校時の安全確保を指導しました。」と回答しました。なお、指摘のあったブロック塀については、開発建築課と現地を確認し、所有者に対し安全点検等を実施するようお願いしました。また、学校ではブロック塀の反対側を歩くよう児童に指導したとお聞きしています。

最後に、社会教育課宛に「青少年、性文化やそれに近いものに関して専門的・総合的に取り扱う部署を設置してほしい。」というもので、こちらは回答を求められていませんので、業務の参考としました。

●井上学校教育部長

(1) つながるカフェ講座講演について

8月14日に「つながるカフェ講座」の講演依頼を受け、地域と学校の連携、協働のあり方について講演をしました。参加者は7名くらいでした。

その中で、「今、学校は様々な方々に支えられている。その様々な方々が単発でなく連携していくことが大事です。」という話と、「そのために何が必要かという、キーになるのは『言葉』で、温かい言葉を地域や様々なところでお互いに掛け合うことが大事です。」という話をしました。

終わった後、実際に子どもがいる保護者の方がいて、その方は「私たち保護

者は母校として学校を見ているが、先生方にとっては勤務場所で、昔のような熱血漢の先生がいない。」というような話がありました。「根本的に何かが起こる原因は家庭にある。親もそう思わないといけない。」と力説していました。保護者の方は「このように言ってくれる人がいない。方向性が違ったときに『違う』と言ってくれる人がいない。」という話をしていました。

学校の教員としてではなく、地域の方に話が聞けたことは有難いと思いました。

●井上教育総務部副部長兼社会教育課長

(1)「青少年育成八潮市民講演会」「家庭教育学級合同講演会」について

【資料説明】

この青少年育成八潮市民講演会は、家庭教育学級との合同講演会となります。

9月27日(木)午前10時から正午まで、会場は八潮メセナホール、演題は「ピンチをチャンスに変える キュートな生き方」で、講師は三遊亭究斗さんです。

講師のプロフィールを簡単に申し上げますと、劇団四季出身、日本で唯一のミュージカル落語家で、劇団四季での経験を生かし、「ミュージカル落語」を創作し、文化庁芸術祭で公演を行っているほか、全国各地でミュージカル落語を披露しています。

(2)平成30年度八潮市親になるための学習講座について

【資料説明】

今年度も市内全中学校の3年生を対象に「いのちの授業」を実施します。

(3)生涯学習学校開放講座について

【資料説明】

生涯学習学校開放講座について、今年度後期21講座のお知らせです。

8月10日の広報紙に掲載しています。

(4)被災地への職員派遣について

次第にはありませんが、西日本豪雨災害の関係で埼玉県内の一部市町村が災

害支援派遣として職員を派遣しています。

八潮市についても当初8月29日から9月5日までの派遣の要請があり、避難所運営支援のため、教育委員会事務局職員を派遣することになりましたが、派遣先の避難所が8月31日で閉鎖するため、派遣期間が短くなり8月29日から9月1日まで職員を1名派遣します。

派遣先は倉敷市真備町の二万小学校です。派遣する職員は社会教育課の小野寺健悟主事です。

【小野寺健悟主事挨拶】

●田口学校教育部副部長兼学務課長

(1) 児童生徒数の見込みについて（8月1日現在）

【資料説明】

5月から8月までの3か月の児童生徒数の推移ですが、八條小から松之木小については大きな変化はありません。

大瀬小は5月1日現在で平成36年度は911人でしたが、8月1日現在では943人に増えています。平成35年度には865人になり、5月1日の推計では教室不足が平成36年度から発生する見込みでしたが、今回の推計では平成35年度から教室不足が生じる見込みとなっています。3か月でこのような状況になっていますので、今後、さらに教室数不足となる年が早まることが予想されます。

次に中学校ですが、八潮中から八幡中については概ね大きな変化はありません。潮止中について、5月1日現在では平成39年度から最大教室数20教室に対して使用教室数21教室となり、教室不足が見込まれたところですが、8月1日の推計では平成35年度に使用教室数は21教室になる見込みです。平成39年度以降に教室不足の発生が続きます。現在、大瀬小や大瀬小学区には幼少期の子どもが多く、その子たちが小学校に入学する平成33・34・35・36年度頃に大瀬小の児童数が増え、6年後、中学生になる平成40・41・42年度頃に潮止中の生徒数が増えています。

大瀬小前の大規模集合住宅「シティテラス八潮」ですが、不動産会社の話では、現在、半分以上が売れ、残りの200戸ぐらいは今年中に完売すると予測しているそうです。購買層も幼児期の子がいたり、今後出産するような若い夫婦が多く、今後も児童生徒数が増加するのではないかと予測しています。

(2) 学校給食用食器のイラスト投票結果について

【資料説明】

7月2日から11日までに投票期間を設け、投票結果については児童生徒数6,592名のうち投票者数が6,073名、投票率が92.1パーセントです。

「おかず用角皿」で1位となったのは2,765票の八潮の8つの野菜が描かれたイラストです。

「ごはん・うどん用大きいお椀」で1位となったのは2,725票で、稲が描かれたイラストです。

「汁用小さいお椀」で1位となったのは2,895票で、『げんきいっぱい』とハッピーこまちゃんからのメッセージが書かれたイラストに決定しました。

いずれも僅差ではなく、ある程度差がついた決定となりました。

今後、校長会にも報告をし、児童生徒にも伝えていきたいと考えています。

また、イラストの商標については、候補となったイラストも併せて市に帰属します。ハッピーこまちゃんの使用を所管している秘書広報課からイラストに若干の修正が入り、「おかず用角皿」に枝豆の豆が4つありますが、通常、枝豆の豆は3つということなので、3つに変更します。「汁用小さいお椀」のハッピーこまちゃんの手をミトンの形で親指が開いているように、また、左手は親指が上になるように修正します。

(3) 学校給食異物混入対応マニュアルについて

学校給食異物混入対応マニュアルについてですが、前回の議会の答弁において、「教育委員会では他市の状況等により検討を始めています。」と答弁しています。また、『給食の手引き』という給食全般の手続きや申込み、欠食などをまとめたものがありますので、その中に盛り込んで作ることを考えています。」

と答弁しています。

まとめましたら、校長会に素案を示し、給食主任が集まる給食研究会で現場の意見を聴きながら9月中には定めていきたいと思っています。改めて報告します。

●関根教育総務課長

(1) 平成30年度教育委員会点検・評価について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条により、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表することとされています。

また、点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見を図るものとされています。

このため、元八潮中学校長の根岸甫氏、元大原小学校長の丸山聡氏、元大原中学校PTA会長で、現在、埼玉県家庭教育アドバイザーである西村のり子氏の3名を学識経験者として、8月28日に第1回点検・評価説明会を開催します。

本市では、毎年度、市長部局において、教育委員会の事務事業を含む市全体の事務事業について、事務事業の見直し、職員の意識改革、さらに市民への説明責任を果たすとともに、総合的・客観的・効率的な行政運営を推進するため、事務事業評価を実施しています。

教育委員会では、この事務事業評価調書を基に、事業目的、事業内容・実施状況及びその指標となる平成29年度の目標、実績、評価に対し、8月28日に学識経験者の先生方に説明をし、ヒアリングを実施します。

対象事業は各課1事業で、教育総務課が「中学校就学援助事業」、社会教育課が「青少年育成体制づくり事業」、文化財保護課が「郷土の歴史・文化普及事業」、学務課が「教職員人事管理事業」、指導課・小中一貫教育推進室が「健康教育推進事業」です。

スケジュールですが、第2回説明会を8月30日に、第3回説明会を10月19日に実施し、学識経験者の先生方の評価・意見をいただいた上で、教育委員会としての対応・検討状況をまとめ、定例教育委員会で報告した後、12月初旬を目途に議会に報告書を提出したいと考えています。

(2) 小中学校パソコンルームのパソコン入替について

夏季休業期間に小中学校15校のパソコンルームのパソコンを入れ替えました。

入れ替え台数は、八條北小が児童用25台と教師用1台の計26台、他の学校は児童生徒用40台と教師用1台の計41台です。

また、大きな変更点は3点で、1点目はこれまでのデスクトップ型から、キーボードを取り外せるタブレット型に変更しました。2点目は校内LAN用無線アクセスポイントの設置により、普通教室や特別教室での利用も可能となり、個別学習やグループ別学習が可能となります。3点目は電子黒板機能搭載のプロジェクター、タブレットパソコンの充電機能を有する収納庫、大判プリンター、移動可能なプロジェクターセット等を更新しました。

なお、現在、教職員向けの導入研修を実施しています。

●岸本文化財保護課長兼資料館長

(1) 資料館体験講座「藍染め」について

【資料説明】

8月25日(土)に資料館で型染めによる藍染講座を行います。江戸時代より藍染の浴衣染めが盛んであった地域の歴史を紐解きながら、自分だけのオリジナルハンカチを作ります。

今回は、現在受け入れております博物館実習の学生に、実習の一環として、体験講座に取り組んでいただく予定です。

●猪原指導課長兼小中一貫教育推進室長

(1) 平成30年度7・8月事件・事故報告について

【資料説明】

(2) 平成30年度全国学力・学習状況調査の結果について

【資料説明】

この調査は小学6年生と中学3年生が対象で、国語と算数・数学を実施しました。今年度は3年に1回の理科の調査もありました。

結果について県との差を見ると、小学校では平成29年度がマイナス0.5ポイントの差でしたが、平成30年度はマイナス2.3ポイントと、県との差が開いています。中学校については平成29年度がマイナス5.3ポイント県との差がありましたが、平成30年度はマイナス4.5ポイントに差が縮まりました。

この全国学力・学習状況調査はその学年だけに特化して調査をしているので、その後どうなったか、その前がどうだったかということについては分からない調査です。その年度で子どもたちの市全体の学力が違ってしますので、差・誤差が出てきてしまっていると分析しています。

埼玉県の学力・学習状況調査は一人ひとりを経年で追いかけている調査で、実際に学校の授業の質に直接関わっていることになりますので、結果がまとまり次第、報告します。

(3) その他

【資料説明】

教育委員学校訪問の計画について、2学期から3回実施します。

また、児童生徒の活躍について、大きく4点挙げています。ブリヂストンのこどもエコ絵画コンクールではブリヂストン賞を八幡小の児童が受賞しています。これは昨年度末・3月の終わりだったので、受賞した児童は2年生になっています。中学校の部活動では、今夏行われた予選会などを勝ち上がって八幡中で2名、1名が棒高跳びで全国大会へ、1名が水泳で関東大会に出場しています。結果は予選敗退ですが、大きな上部大会に出場した選手がいます。

最後に、机上の案内は10月4日・メセナ集会室で行われる「八潮こども夢大学」の開校式のご案内になります。

[教育長諸報告及び部課長報告・連絡事項の一括質疑]

○木下委員

地域の方にお会いしたら「つながるカフェ」の話が出て、話の内容が大変良かったとお聞きしました。聞きに行けなかったのが残念です。

今回の資料に「はばたき」がありましたので、改めてじっくり拝見しました。その中にジュニアリーダーについての内容がありました。以前ジュニアリーダーの方に大変お世話になり、子どもたちも自分の時間を取って人のために使う、社会性が身に付く良い事業だと思っています。最近ジュニアリーダーを目指す子どもたちの人数がどのようになっているのか、子ども会が減っているのか、子ども会の他にどのように地域に携わっているのか、次回説明をお願いします。

防災マイスターもジュニアリーダーも、子どもたちが人のために動こう・役に立とうということは大変良い取組みだと思います。いろいろなところ関わって子どもたちの活躍の場が増え、社会性が身に付けば良いと思っていますので、次回お聞かせください。

市民の声ボックスを見ていて、今回の投書をした方の中には実際に子どもを通わせている保護者もいると思いますが、地域の方たちが子どもたちのことを心配してメールや投書をしていただいたことに対して回答したことが良かったと思いました。通学路のことでも連絡が入り、それに対して素早い対応をしていますが、地域の方が関心を持っていることが良かったと思いました。

○高橋委員

昨日、中学生の海外派遣の報告会がありましたが、今年は29回目而来年は第30回となります。できればもっと多くの子どもたちに参加させてあげたい、こういう機会が増えればいいなと思いながら見ていました。どうしても予算の関係上、現在的人数でしかできないかと思いますが、30回目の節目として大々的に広報し、大勢の子どもが参加できればいいなという印象を受けました。

○石黒教育長

30回目の節目となりますので、指導課長、検討してみてください。

以前、海外派遣の引率は中学校の校長、教育委員会の団長、教員は全員中学校でしたが、小中一貫教育ということで団員の中に小学校の教員を入れるようにしています。私の希望・夢として、小学6年生あたりにも参加してもらい、何年間のうちに10校を回るようにすることを考えていましたが、予算という大きなハードルがあります。

市長や財政担当に教育委員からこのような意見があったことを伝えてください。

○中川委員

海外の方が八潮に来る、特に八潮から海外へ行った先の学校の子どもがこちらに来るといふ交流は行っていますか。

●猪原指導課長兼小中一貫教育推進室長

ここ最近ではレッドリンチという学校と交流していて、今年初めて、レッドリンチ校の生徒の作品・絵が贈られました。市と学校とのつながりが深まっています。

○中川委員

どうしても代表者のみとなってしまうので、行った生徒が戻って来て皆に伝えると同時に、学校同士がつながり、昔は文通でしたが、今はSNSで瞬時につながれるので、行けなかった子もその学校とつながっているようなプロジェクトみたいなものがあると楽しいと思います。

○石黒教育長

この件も含めて検討してください。

●井上学校教育部長

オーストラリアとは時差が少なく、学校同士で何かできるといいですね。

○中川委員

インターネットでできようになるといいと思います。

○木下委員

「平成30年度教育委員と児童生徒会代表者との懇談会」に参加する子ども

たちは、どこから声を掛けられたのでしょうか。例えば先生から言われて来たのか、教育委員と話をするから何でも言ってきなさいと声掛けがあつて来たのでしょうか。

●猪原指導課長兼小中一貫教育推進室長

まずは学校の中で選んでくださいとお願いして、学校で選抜していますので、児童会長もいればそうでない子もいます。また、本日予定がないなどの理由で選んだのではないかと思います。ただ、何もないと教育委員の皆様と対話できませんし、自分の学校に誇りを持ってほしいので、自分の学校の自慢を言える準備をしてきてほしいとは伝えてあります。そこから話をして子どもたちに聞いてもらえれば良いと思います。

○石黒教育長

1時間という限られた時間の中で、子どもが2分×15校で30分なので、教育委員の皆様からの感想・質問は1人ずつ、時間を見ながらお願いします。

[教育長が定例会閉会の宣言をする]

会議終了。

次回開催日程

平成30年第9回定例会 平成30年9月26日(水) 午前9時30分

会議録作成責任者.....

会議録作成者.....

会議録作成者.....

上記会議録に相違ないことを出席者全員ここに署名する。

八潮市教育委員会

教 育 長

教育長職務代理者

委 員

委 員

委 員